



第15回

平成30年度の消費生活相談の受け付け状況をまとめました。相談件数は1,605件で、平成29年度の1,845件に比べて240件の減少となっています。

相談内容で最も多いのは、はがきやメールなどで突然身に覚えのない請求をされる、「架空請求に関する相談」で、327件寄せられています。これは、平成29年度の443件と比べて、約26%減少しました。

平成30年度に寄せられた相談の状況をお伝えします

市民・消費生活相談室 (☎354-8147 FAX354-8452)

その一方で、新聞や携帯電話サービスの契約に関する相談が平成29年度と比べ増加しており、引き続き注意が必要です。

年代別でみると、60歳代以上の高齢者からの相談件数が多く、全体の37%を占めています。この年代はほかの年代に比べて、出資をしていた会社が破たんして配当金が支払われない、などの「投資商品に関する相談」が多いことが特徴です。

年度別相談概要や、悪質商法

の手口・対処法は、市ホームページ「市民の方へ」→「安心安全」→「消費生活相談」でご覧いただけます。事例を知って、詐欺や悪徳商法の被害を未然に防ぎましょう。



▲平成30年度四日市市の消費生活相談窓口における相談概要



契約トラブルのご相談は
☎354-8264
(平日9:00~12:00・13:00~16:00)



第14回

市立四日市病院は、28の診療科と568の病床を持つ北勢地域の中核病院です。近年、高精度で汎用性の高いがん治療が可能となる「高精度放射線治療装置」や、手術の精度向上と患者さんへの負担軽減が期待される「内視鏡下手術支援ロボット」など、高度な医療機器を導入するほか、次のような指定を受けてきました。

■重篤な救急患者を24時間体

急性期病院としての市立四日市病院

市立四日市病院 総務課 [☎354-1111(代) FAX352-1565]

制で受け入れる救命救急センター

- 大学病院本院並みの診療機能を有する病院としてDPC特定病院群(旧医療機関群Ⅱ群)
- 母体・胎児におけるリスクの高い妊娠に対応する総合周産期母子医療センター
- 専門的ながん医療の提供などを行う施設として地域がん診療連携拠点病院

今後も患者さんに質の高い医療を提供する急性期病院として、

安全で安心な医療を職員一丸となって提供していきます。



▲高精度放射線治療装置



▲内視鏡下手術支援ロボット



市立四日市病院
事務局
政策推進監
田中 康資

有料広告掲載欄



店頭・出張買取OK!
創業106年の歴史と信頼・実績!

紺文 智の屋小町

タンスの中に眠っていませんか?大量のお着物もお気軽に!

着物買取

貴金属・ジュエリーも高価買取中!



059-352-4253

■四日市市鶉の森1丁目7-13
■9時~18時(木曜定休)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。